

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会で用いられている AI 等のテクノロジーが持つ機能や役割、実例などの基礎的な情報を自分の言葉で説明することができる</li> <li>・簡単なプログラムを使って実際に AI を動かすことができる</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的課題について調べ、AI 等のテクノロジー活用した解決方法を提案することができる</li> <li>・AI が人々、社会にとって正しく活用されるための倫理的判断をすることができる</li> <li>・テクノロジーが人間個人、社会に与える影響を考察することが出来る</li> <li>・上記事項について、他者に適切に提示/説明することができる</li> </ul> <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI や新たな技術開発、イノベーションについてより深く知ろうとし、それをういて解決しようとする姿勢を持つことが出来る</li> <li>・社会的課題に向き合う中で、AI などに代表されるテクノロジーと上手に共生する必要があることに気づき、人間の本来の生き方について追求することができる</li> </ul>	
下位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①AI とはどのようなシステム、プログラムで成りたっているのか。AI についての概要を説明できる。</li> <li>②社会で利用されている AI の活用例について知る。</li> <li>③AI に関係するプログラミングについて学び、操作できる。</li> </ol> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①SDGs の到達目標達成のため、身近にある解決すべき具体的な課題について現状や原因などを総合的に述べる事ができる</li> <li>②SDGs 到達目標達成のため、身近にある解決すべき問題の解決策を考えることができる</li> <li>③解決策において AI の特性を理解して解決策を考えることができる</li> <li>④グループの考えを他のメンバーにわかりやすく示すことができる</li> <li>⑤他のグループや個人の意見に対して、本質的な質問や議論ができる</li> </ol> <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①個人の考えをグループで共有しグループとしての考えに昇華・統合できる</li> <li>②AI の利用により発生する倫理的問題について理解し、本質的な議論や対策の検討ができる。(自由やプライバシー、人権などの概念との関連性)</li> </ol>	

授業日	1/16(火)	3 学期授業回数	1 回目 / 全 6 回												
本時学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②③④⑤ 【学びに向かう力・人間性】①② 本時の具体的な目標 ・冬休み課題を共有して「AIが産業をどのように変化させるか」について班ごとで共通点、相違点を見出すことができる。 ・ピア・ティーチングに向け4班に分かれてテーマと伝えるべき内容・方法について考察し、議論できる。														
時間 授業 内容	45 分  60 分  90 分	5 班に分かれ、冬休みの課題を班内で共有する。その後、AIが産業に与える影響について産業ごとの共通点と相違点についてまとめる。各班で2分にまとめた内容を発表し、共有する。 冬休み課題のピア・ティーチングの内容と形式を共有して、同じ考えの者で4つの班に分かれる。その後、班ごとに発表のテーマと内容、形式、分担の原案作成を行う。 <3 学期 授業計画> <table border="1" data-bbox="363 667 1476 1137"> <tr> <td>1/16</td> <td>5 限：冬休み課題をグループで共有し、共通点をまとめる 6 限：冬休み課題のまとめを発表 ピア・ティーチングのグループ分け (4 グループ)</td> </tr> <tr> <td>1/23</td> <td>ピア・ティーチング準備 ◆ピア・ティーチング企画書提出</td> </tr> <tr> <td>1/30</td> <td>ピア・ティーチング準備</td> </tr> <tr> <td>2/6</td> <td>ピア・ティーチング準備(授業内で他グループを相手にリハーサル) 2/9 (他グループのピア・ティーチングからの学び) [学びの記録#1] 提出</td> </tr> <tr> <td>2/15 (木)</td> <td>ピア・ティーチング</td> </tr> <tr> <td>2/20</td> <td>(ピア・ティーチングを通じて・他の授業からの学び) [学びの記録#2] 提出 1 年間のまとめプレゼン(個人発表・1人3分) + 質疑応答 "AIで人・社会はどう変わるのか、そこであなたはどのように生きていくのか"⇒3/2 [個人レポート] 提出</td> </tr> </table>		1/16	5 限：冬休み課題をグループで共有し、共通点をまとめる 6 限：冬休み課題のまとめを発表 ピア・ティーチングのグループ分け (4 グループ)	1/23	ピア・ティーチング準備 ◆ピア・ティーチング企画書提出	1/30	ピア・ティーチング準備	2/6	ピア・ティーチング準備(授業内で他グループを相手にリハーサル) 2/9 (他グループのピア・ティーチングからの学び) [学びの記録#1] 提出	2/15 (木)	ピア・ティーチング	2/20	(ピア・ティーチングを通じて・他の授業からの学び) [学びの記録#2] 提出 1 年間のまとめプレゼン(個人発表・1人3分) + 質疑応答 "AIで人・社会はどう変わるのか、そこであなたはどのように生きていくのか"⇒3/2 [個人レポート] 提出
1/16	5 限：冬休み課題をグループで共有し、共通点をまとめる 6 限：冬休み課題のまとめを発表 ピア・ティーチングのグループ分け (4 グループ)														
1/23	ピア・ティーチング準備 ◆ピア・ティーチング企画書提出														
1/30	ピア・ティーチング準備														
2/6	ピア・ティーチング準備(授業内で他グループを相手にリハーサル) 2/9 (他グループのピア・ティーチングからの学び) [学びの記録#1] 提出														
2/15 (木)	ピア・ティーチング														
2/20	(ピア・ティーチングを通じて・他の授業からの学び) [学びの記録#2] 提出 1 年間のまとめプレゼン(個人発表・1人3分) + 質疑応答 "AIで人・社会はどう変わるのか、そこであなたはどのように生きていくのか"⇒3/2 [個人レポート] 提出														
評価方法	冬休み課題として提出済みのレポートにより評価する														
宿題指示	ピア・ティーチングに向けた班ごとのメンバー、テーマ、内容、プレゼン形式の原案を提出														